

(6) プロジェクト特記契約約款（CCAP）の例

(6) プロジェクト特記契約約款 (CCAP) の例

公共事業の入札では、特記契約約款 (CCAP)、特記技術仕様書 (CCTP) で 200 頁～300 頁程度になることが多い。

プロジェクト仕様書 (CCAP) の構成の例を示す。このプロジェクトでは、構成は FIDIC の「土木建設工事の契約条件書」"Conditions of Contract for Works of Civil Engineering Construction" に沿っているが、前述の仏国の標準契約約款 (CCAG) の内容を反映している。

また、仏語圏アフリカ独特の橋梁の 10 年保証の条項に関しては、49 条～50 条の欠陥保証責任に規定されている。

特記契約約款例の構成と欠陥保証責任(49 条～50 条)の訳文を示す。

1) 特記契約約款 (CCAP) 例の構成

定義と解釈

- 1.1 定義
- 1.2 見出しおよび傍注
- 1.3 解釈
- 1.4 単数および複数
- 1.5 通知, 同意, 承認, 証明および決定

エンジニアおよびエンジニアの代理人

- 2.1 エンジニアの義務および権限
- 2.2 エンジニアの代理人
- 2.3 エンジニアの委任権限
- 2.4 補助者の任命
- 2.5 文書による指示
- 2.6 エンジニアの公正義務

譲渡および下請け

- 3.1 契約の譲渡
- 4.1 下請け
- 4.2 下請者の義務の譲渡

契約書類

- 5.1 言語と法律
- 5.2 契約書類の優先順位
- 6.1 図面と書類の保管および供与
- 6.2 現場に保管すべき図面の写し

- 6.3 工事進捗の阻害
- 6.4 遅延および図面遅延に伴う費用
- 6.5 請負者による図面提出の不履行
- 7.1 補足的図面および指示
- 7.2 請負者の設計による本設工事
- 7.3 責任に対する承認の影響

一般的義務

- 8.1 請負者の一般的責任
- 8.2 現場作業と施工方法
- 9.1 契約合意書
- 10.1 履行保証
- 10.2 履行保証の有効期間
- 10.3 履行保証に基づく支払請求
- 11.1 現場の検分
- 12.1 入札の充足性
- 12.2 物理的障害又は条件
- 13.1 契約に適合すべき作業
- 14.1 工程表の提出
- 14.2 工程表の修正
- 14.3 資金繰計画の提出
- 14.4 免除されない請負者の義務又は責任
- 15.1 請負者の行う監督
- 16.1 請負者の被雇用者
- 16.2 エンジニアの異議申立ての自由
- 16.3 請負者の代表者の語学力
- 16.2 ローカルな人材の雇用
- 17.1 計画位置の設定
- 18.1 ボーリングと試掘
- 19.1 安全, 保安および環境保護
- 19.2 発注者の責任
- 20.1 工事の防護
- 20.2 損失又は損害修復の責任
- 20.3 発注者のリスクに起因する損失又は損害
- 20.4 発注者のリスク
- 21.1 工事および請負者の機器の保険
- 21.2 保険填保の範囲
- 21.3 回復できない金額に対する責任

- 21.4 付保不履行の許容
- 22.1 人身および財産の損害
- 22.2 前項の例外事項
- 22.3 発注者による補償
- 23.1 第三者保険（発注者の財産を含む）
- 23.2 付保の最低額
- 23.3 交互賠償責任
- 24.1 労務者の事故又は傷害
- 24.2 労災保険
- 25.1 保険の証拠および条件
- 25.2 保険の充分性
- 25.3 請負者の付保不履行の救済
- 25.4 保険証券の条件の遵守
- 26.1 制定法、規則等の遵守
- 27.1 化石等
- 28.1 特許権
- 28.2 使用料
- 29.1 交通および隣接財産への妨害
- 30.1 道路損害の回避
- 30.2 請負者の機器又は仮設工事の輸送
- 30.3 資材若しくはプラントの輸送
- 30.4 水上輸送
- 31.1 他の請負者のための機会
- 31.2 他の請負者の便宜
- 32.1 請負者の現場取片づけ
- 33.1 完成時の現場の清掃

労務

- 34.1 要員および労務者の雇用
- 34.2 ローカルの労務書と外国の労務者の雇用
- 34.3 家族の出入り
- 34.4 衛生管理
- 34.5 労務に関連する他の条件
- 35.1 労務者および請負者の機器の報告
- 35.2 安全衛生管理
- 35.3 事故報告

資材、プラントおよび施工技術

- 36.1 資材、プラントおよび施工技術の品質
- 36.2 試供体の費用
- 36.3 試験の費用
- 36.4 規定外の試験の費用
- 36.5 規定外の試験の場合のエンジニアの決定
- 36.6 材料の特性と品質に関する基準
- 36.7 材料と製品の検査組織
- 36.8 材料と製品の産地承認
- 37.1 作業の検査
- 37.2 検査と試験
- 37.3 検査および試験実施日
- 37.4 資材又はプラントの拒否
- 37.5 独立の検査
- 38.1 被覆前の工事の検査
- 38.2 被覆の除去と開口
- 39.1 不適当な作業、資材又はプラントの撤去
- 39.2 請負者の不遵守

工事の中止

- 40.1 工事の中止
- 40.2 中止後のエンジニアの決定
- 40.3 85日を超える中止の継続

工事の開始と遅延

- 41.1 工事の開始
- 42.1 現場の占有と立入り
- 42.2 占有供与の不履行
- 42.3 通行権および便宜
- 43.1 工事完成期間
- 44.1 完成期間の延長
- 44.2 請負者の通知および明細書の提出
- 44.3 完成期間延長の仮決定
- 45.1 就業時間の制限
- 46.1 工事の進捗度
- 47.1 遅延のための予定損害賠償
- 47.2 予定損害賠償の減額
- 48.1 引継証明書

- 48.2 区間又は部分の引継ぎ
- 48.3 部分の実質的完成
- 48.4 地表面の復旧

欠陥保証責任

- 49.1 欠陥保証責任期間
- 49.2 未了工事の完成と欠陥の修復
- 49.3 欠陥修復の費用
- 49.4 請負者による指示の不履行
- 49.5 保証期間の延長
- 49.6 10年保証
- 50.1 請負者の調査

変更, 追加および省略

- 51.1 変更
- 51.2 変更の指示
- 52.1 変更の評価
- 52.2 エンジニアの料率設定権限
- 52.3 15%を超える変更
- 52.4 常備作業

クレームの手続き

- 53.1 クレームの通知
- 53.2 当時の状況記録
- 53.3 クレームの立証
- 53.4 クレーム手続きの不遵守
- 53.5 クレームに対する支払い

請負者の機器, 仮設工事および資材

- 54.1 請負者の機器, 仮設工事および資材その工事への専用
- 54.2 損害に対する発注者に免責
- 54.3 通関
- 54.4 請負者の機器の再輸出
- 54.5 請負者の機器の賃借条件
- 54.6 第63条の目的のための費用
- 54.7 条項の下請け契約への編入
- 54.8 資材の承認の除外

施工数量測定

- 55.1 数量
- 56.1 測定の対象となる工事
- 57.1 測定の方法
- 57.2 一括総額項目の内訳

暫定金額

- 58.1 「暫定金額」の定義
- 58.2 暫定金額に使用
- 58.3 証憑の提出

指定下請者

- 59.1 「指定下請者」の定義
- 59.2 指定下請者の指名に対する異議
- 59.3 設計要件の明示
- 59.4 指定下請者への支払い
- 59.5 指定下請者に対する支払証明書

証明書および支払い

- 60.1 契約方式－BQの単価構成
- 60.2 月例計算書
- 60.3 月例支払い
- 60.4 支払い方法
- 60.5 前渡金
- 60.6 履行保証
- 60.7 ボンドの支払い
- 60.8 証明書の修正
- 60.9 最終計算書
- 60.10 契約上の債務の確定
- 60.11 最終証明書
- 60.12 発注者の債務の消滅
- 60.13 支払期限
- 60.14 誓約合意
- 61.1 欠陥保証責任証明書のみによる工事の承認
- 62.1 欠陥保証責任証明書
- 62.2 未履行の義務

救済

- 63.1 請負者の不履行
- 63.2 請負者の使用終了時における評価
- 63.3 請負者の使用終了後の支払い
- 63.4 契約上の利益の譲渡
- 64.1 緊急救済工事

特別リスク

- 65.1 特別リスクによる免責
- 65.2 特別リスク
- 65.3 特別リスクによる工事の損害
- 65.4 発射体, ミサイル等
- 65.5 特別リスクによる費用の増加
- 65.6 戦争の勃発
- 65.7 契約終了時の請負者の機器の撤去
- 65.8 契約終了の場合の支払い

契約履行の免除

- 66.1 契約履行の免除の場合の支払い

紛争の解決

- 67.1 エンジニアの決定
- 67.2 和解
- 67.3 仲裁
- 67.4 エンジニアの決定の不遵守

通知

- 68.1 請負者に対する通知
- 68.2 発注者およびエンジニアに対する通知
- 68.3 宛先の変更

発注者に不履行

- 69.1 発注者の不履行
- 69.2 請負者の機器の撤去
- 69.3 契約終了に伴う支払い
- 69.4 請負者の作業停止権
- 69.5 作業の再開
- 70.1 費用の増減

70.2 法制の変更

通貨および為替交換比率

71.1 通貨規制

72.1 為替交換比率

72.2 支払通貨の割合

72.3 暫定金額支払いのための通貨

税金

73.1 海外の税金と年間費用

73.2 国内の税金と年間費用

73.3 所得税

73.4 請負者の施設への課金

74.1 失敗

75.1 契約の中止

75.2 コンフィデンシャル要素

76.1 共同責任

77.1 請負者の現地設置

78.1 契約登録費用

78.2 共通条項

78.3 契約の有効期限

2) 欠陥保証責任の条文(49条~50条)の日本語訳

49.1 欠陥保証責任期間

- (a) 欠陥保証責任期間は、仮の引継証明書の発行日から24カ月間と設定される。
- (b) 上記の保証責任期間内に、請負者は欠陥部分の修復費用を負担する必要がある。特に、請負者は、定期的なメンテナンスや通常自然劣化に関する欠陥を除く、ひび割れ、亀裂等を修理するものとする。
- (c) 上記の欠陥保証責任期間が満了すると、エンジニアは書面で請負者の出席のもと、全体もしくは部分の最終引継を実施する。

欠陥が存在する場合や必須の修繕・修復が実施されていない場合は、それらが完了するまで最終引継の実施は認められない。

49.2 未了工事の完成と欠陥の修復

欠陥保証責任期間の満了の時点で、又は、その後のできるだけ速やかに、工事が、自然減耗を別にして、契約で要求され、かつ、エンジニアの満足する状態で引渡される程度になるまで、請負者は、

- (a) 引継証明書に明示する日付で未了となっている作業を、かかる日付以降可及的速やかに完成し、かつ
- (b) エンジニアが、欠陥保証責任期間中、又は、その満了後14日以内に、その満了前に自身で又はそれに代わって行われた検査結果に基づいて請負者に指示した欠陥、収縮又はその他の欠点の修正、改造および修復の作業を実施するものとする。

49.3 欠陥修復の費用

第49条第2項に規定する作業は、その必要性が下記のいずれかに起因するとエンジニアが判断する場合は、請負者によりその経費負担で実施されるものとする。

- (a) 契約に合致しない資材、プラント又は施工技術の使用
- (b) 請負者が本設工事の部分の設計に責任を有する場合は、かかる設計の欠陥
- (c) 契約の下での請負者側の明示的若しくは暗黙の義務の無視又は不履行

かかる必要性が上記以外の原因によるとエンジニアが判断する場合には、エンジニアは、第59条に従って契約価格の追加を決定し、発注者宛写し1部とともに、その旨を請負者に通知するものとする。

49.4 請負者による指示の不履行

合理的な期間内に請負者が指示を実行しない場合には、発注者は他の者を使用し、それに費用を支払ってその作業を実施させることができるものとする。かかる作業が契約上請負者がその経費負担で実施する責任があるとエンジニアが判断する場合には、それに基づき又はその結果として要する一切の費用は、エンジニアが発注者と正当に協議の上決定し、請負者から

(7) 仏国の公共契約に使用されている標準技術仕様書 (CCTG)

(7) 仏国の公共契約に使用されている標準技術仕様書(CCTG)

1. 標準技術仕様書(CCTG)を構成する小冊子 (Fascicule)

CCTG (標準技術仕様書) は、契約の技術仕様を定めるもので、それを構成する小冊子 (Fascicule) には、土工、材料調達 (セメント、鋼材、砕石、アスファルト)、舗装 (路盤、表層舗装の施工、アスファルトコンクリートの配合と製造、舗装の施工)、構造物の設計 (鋼製構造物、PS/RC 構造物)、構造物の施工 (鋼製構造物、PS/RC 構造物) 等が含まれている。

各小冊子は、50 頁程度のものから 200 頁程度である。

表 仏国の橋梁・道路事業に使用されている標準技術仕様書

(General Technical Terms of Contract :Cahiers des Clauses Techniques Générales, CCTG)

Fascicule (小冊子)	タイトル
2	Terrassements généraux (土工)
3	Fourniture de liants hydrauliques (セメントの調達)
4	II. Armatures à haute résistance pour constructions en béton précontraint par pré ou post-tension (PS 構造物用の高強度鉄筋、PC 鋼材の調達)
	III. Aciers laminés pour construction métallique (鋼製構造物用の鋼材の調達)
	IV. Rivets en acier, boulonnerie à serrage contrôlé, destinés à l'exécution des ouvrages métalliques (鋼製構造物用のリベット、ボルトの調達)
7	Reconnaissance des sols (土質の分類)
23	Fourniture de granulats pour chaussées (舗装用砕石の調達)
24	Fourniture de liants bitumineux (アスファルトの調達)
25	Exécution des corps de chaussées (路盤の施工)
26	Exécution des enduits superficiels (表層舗装の施工)
27	Fabrication et mise en œuvre des enrobés hydrocarbonés (アスファルトコンクリートの配合と製造)
28	Exécution des chaussées en béton (コンクリート舗装の施工)
29	Exécution des revêtements de voiries et espaces publics en produits modulaires (敷石等を使った道路と公共空間の舗装の施工)
31	Bordures et caniveaux en pierre naturelle ou en béton et dispositif de retenue en béton (石材/コンクリート製の道路縁石と側溝、およびコンクリート製の集水弁)
32	Construction de trottoirs (歩道工事)
34	Travaux forestiers de boisements (植林、森林工事)
35	Aménagements paysagers - Aires de sports et de loisirs de plein air (景観整備、スポーツとレジャー活動施設)
36	Réseau d'éclairage public (道路照明)
50	Travaux topographiques (地形調査)
56	Protection des ouvrages métalliques contre la corrosion (鋼製構造物の防食)
61	Titre II, conception, calcul et épreuves des ouvrages d'art - Programme de charges et épreuves des ponts routes (構造物の設計、試験—道路橋の活荷重)
	Titre V, conception et calcul des ponts et constructions métalliques en acier (鋼製橋梁と鋼構造物の設計)

62	Titre I, Section I, dit règles BAEL, Règles techniques de conception et de calcul des ouvrages de construction en béton armé suivant la méthode des états limites (第1項第1部:通称「BAEL」規則、限界状態手法によるRC構造物の設計の技術規則)
	Titre I, Section II, dit règles BPEL, Règles techniques de conception et de calcul des ouvrages de construction en béton précontraint suivant la méthode des états limites (第1項第2部:通称「BPEL」規則、限界状態手法によるPC構造物の設計の技術規則)
	Titre V, Règles techniques de conception et de calcul des fondations des ouvrages de génie civil (第5項:土木建造物基礎の設計の技術規則)
63	Exécution et mise en œuvre des bétons non armés, confection des mortiers (無筋コンクリートとモルタルの施工)
64	Travaux de maçonnerie d'ouvrage de génie civil (土木構造物の石積み作業)
65	65 ; Exécution des ouvrages de génie civil en béton armé ou précontraint (RCまたはPCの土木構造物の施工)
	65A ; Exécution des ouvrages de génie civil en béton armé ou en béton précontraint par post-tension (RCまたはポストテンションのPCの土木構造物の施工)
	65A 追加 ; Exécution des ouvrages de génie civil en béton armé ou en béton précontraint (RCまたはPCの土木構造物の施工)
	65B ; Exécution des ouvrages de génie civil en béton armé (RCの土木構造物の施工)
66	Exécution des ouvrages de génie civil à ossature en acier (鋼製土木構造物の施工)
67	Titre I, Etanchéité des ouvrages d'art. Support en béton de ciment (セメントコンクリート支柱の構造物の防水)
	Titre III, Etanchéité des ouvrages souterrains (地下建造物の防水)
68	Exécution des travaux de fondation des ouvrages de génie civil (土木構造物の基礎工の施工)
69	Travaux en souterrain (地下工事)
70	Ouvrage d'assainissement (排水構造物)
71M	Fourniture et pose de conduites d'adduction et de distribution d'eau (導水・配水管の調達と設置)

2. 橋梁基準 (Fasc.65A、RC/PC の施工) の内容

契約の技術条件を定める CCTG (標準技術仕様書) の小冊子 (Fascicule) から、RC または PC 橋梁に適用される 65A 「RC、または、PC 土木構造物の施工」の構成を以下に示す。

第1章 総則

第2章 品質管理・品質保証

第21条 品質保証

第22条 品質管理 (内部管理、外部管理)

第23条 不適合の場合の処理

第3章 請負者が作成する書類

第31条 一般

第32条 施工法

第33条 工事実施計画書

第34条 現地施設計画

第35条 品質保証計画

第4章 仮設工

第41条 仮設工の規則

第42条 仮設工の荷重—品質保証

第43条 仮設工の準備

第44条 仮設工の実施

第45条 急に発生する仮設工補足的説明

第46条 仮設工の特殊材料に関する補足的説明

第47条 足場仮設工に関する補足的説明

第48条 仮設工の防護に関する補足的説明

第5章 型枠計画

第51条 一般

第52条 型枠の基準

第53条 コンクリートの接触面

第54条 表面処理

第55条 品質保証

第6章 鉄筋コンクリート鋼材、PC 鋼材

第61条 調達

第62条 加工

第63条 鋼材施工

第64条 鉄筋コンクリート鋼材、PC 鋼材の設置精度

第65条 鉄筋コンクリート鋼材、PC 鋼材の品質保証

第7章 コンクリートとモルタル

第71条 コンクリートとモルタルの基準

第72条 コンクリートとモルタルの組成

- 第 73 条 コンクリートとモルタルの製造と運搬
- 第 74 条 施工
- 第 75 条 コンクリートとモルタルの品質保証
- 第 76 条 外部管理（施工試験、コンクリートの承認）
- 第 8 章 プレハブ構造
 - 第 81 条 一般
 - 第 82 条 製造、または、調達
 - 第 83 条 ハンドリングと補完
 - 第 84 条 施工
 - 第 85 条 プレファブ構造の品質保証
- 第 9 章 ポストテンション工法
 - 第 91 条 適用領域
 - 第 92 条 調達
 - 第 93 条 施工
 - 第 94 条 コンクリート打設後のダクトの設置位置精度
 - 第 95 条 プレストレスの品質保証
- 第 10 章 最終製品の寸法許容値
 - 第 101 条 完了工事の寸法許容差
 - 第 102 条 不具合と不適合の処理
 - 第 103 条 施工
 - 第 104 条 最終清掃

(8) 外国援助プロジェクト特記技術仕様書 (CCTP) の例：
チュニジア橋梁・道路事業

(8) 外国援助プロジェクト特記技術仕様書（CCTP）の例：チュニジア橋梁・道路事業

チュニジア国において外国援助事業で実施した橋梁・道路事業の1区間の特記技術仕様書の構成について述べる。

1. 橋梁・道路事業のCCTPの第1部の構成

第1章 工事概要

- 1.1 契約の目的
- 1.2 一般データ(地理・水利データ)
 - 1.2.1 高さと面積測定法
 - 1.2.2 地質工学的データと水工学的データ
- 1.3 機能と幾何学的特性
 - 1.3.1 平面線形
 - 1.3.2 縦断面
 - 1.3.3 横断面
- 1.4 構造の概況
 - 1.4.1 南側水路上の構造物
 - 1.4.2 南側のアプローチ橋梁
 - 1.4.3 土質改良とA部分の盛土
 - 1.4.4 作業の構造的品質
 - 1.4.5 完了時の品質
 - 1.4.6 作業範囲
- 1.5 施工方法
 - 1.5.1 建設方法
 - 1.5.2 個々の施工作业
- 1.6 現地での制限
- 1.7 検査・維持管理マニュアル
- 1.8 安全

第2章 工事の安全衛生管理

- 2.1 現行の法制
- 2.2 書類の保管
- 2.3 安全衛生計画
- 2.4 安全衛生事務所と作業環境
- 2.5 エンジニアに提出する安全衛生報告書

第3章 環境保護

- 3.1 法的合致
- 3.2 環境保護プログラム

3.3 請負者の責任

第4章 品質保証

4.1 総則

4.2 品質保証計画

4.2.1 品質保証計画の構成

4.2.2 品質保証計画の作成と適用局面

4.2.3 外部監理

4.2.4 立会ポイント(Critical Point)と重要立会ポイント(Break Point)

4.2.5 品質管理担当者

4.2.6 品質管理活動様式

第5章 施工検討

5.1 施工計画検討

5.1.1 検討の局面

5.1.2 書類の提供

5.2 施工法検討の条件

5.2.1 施工計画担当組織

5.2.2 施工計画責任者

5.2.3 書類の回覧

5.3 施工計画の原則

5.3.1 総則

5.4 施工法の検討

5.4.1 一般

5.4.2 計算方法の説明

5.4.3 図面

5.4.4 桁の組立て方法

第6章 常備作業

6.1 一般

6.2 常備作業の実施

6.3 常備作業に使用される材料と装置

6.3.1 材料

6.3.2 装置

6.4 請負者が提出する書類

2. 橋梁・道路事業の CCTP の第 2 部の構成

第 1 章 総則

1.1 橋梁の設計基準

1.1.1 一般

1.1.2 材料

1.1.3 コンクリート

1.1.4 パッシブブレース

1.1.5 プレストレスブレース

1.1.6 作用

1.1.7 荷重の組み合わせ計算

1.1.8 構造計算の照査

1.2 材料、製品、施設

1.3 材料の産地

第 2 章 現地工事の準備作業と組織

2.1 請負者の提出書類

2.1.1 一般条件

2.1.2 施工計画書 (CCTG 65A 33 条)

2.1.3 資金計画

2.1.4 現地施工機械計画 (CCTG 65A 34 条)

2.1.5 現地施工日誌

2.1.6 施工後の提出書類

第 3 章 型枠工以外の仮設工

3.1 仮設工の分類

3.2 仮設工責任者

3.3 仮設工計画

3.3.1 一般

3.3.2 施工図の構成

3.3.3 計算方法一般

3.3.4 特殊な計算方法

3.4 支柱で支える方法

3.5 変形とねじれの管理

3.6 不適合作業

3.7 装置のハンドリング

3.8 防護

3.9 特殊装置の取り扱い方法

3.10 仮設工による本体構造の補強

第4章 型枠計画

4.1 型枠

4.1.1 型枠計画

4.1.2 型枠の品質

4.1.3 型枠の設置

4.1.4 管理

4.1.5 精度と許容値

4.2 接触面の品質

4.2.1 コンクリートの標本

4.2.2 色合い

4.2.3 触感

4.2.4 形状

4.2.5 品質保証

4.3 表面処理

4.3.1 良好な表面箇所

4.3.2 型枠の接触しない表面

第5章 鉄筋コンクリート構造の鋼材

5.1 鋼材の選定と産地

5.1.1 丸棒

5.1.2 高付着締結

5.1.3 溶接ラチス

5.1.4 連結スリーブ

5.2 保管方法

5.2.1 保管条件

5.2.2 運搬、ハンドリングと保管

5.3 鉄筋コンクリート梁の据え付け

5.3.1 型枠

5.3.2 据え付け

5.3.3 締結

5.3.4 鋼材の組み立て、保管、吊り上げと運搬

5.3.5 品質保証

第6章 ポストテンションによるプレストレス

6.1 プレストレス型枠

6.2 アンカーシステム、鞘、付属品

6.2.1 内部プレストレス

6.2.2 断面プレストレス

6.2.3 主橋梁支間の横断面プレストレス

- 6.3 保管
- 6.4 海上運搬
- 6.5 プレストレス鞘に注入するセメントグラウト
 - 6.5.1 グラウトの種類
 - 6.5.2 セメントグラウトの組成
 - 6.5.3 グラウトの基準
 - 6.5.4 識別方法
 - 6.5.5 試験
 - 6.5.6 運搬、保管、防護
- 6.6 プレストレスの施工
 - 6.6.1 総則
 - 6.6.2 鞘、アンカー、PC 鋼材の設置
 - 6.6.3 プレストレス
 - 6.6.4 プレストレス構造の仮防護
 - 6.6.5 プレストレスケーブルの最終防護
 - 6.6.6 シール
 - 6.6.7 外部ケーブルの設置と仮支持
 - 6.6.8 品質保証

第7章 コンクリートとモルタル

- 7.1 コンクリートとモルタルの概要
- 7.2 コンクリートとモルタルの定義
- 7.3 コンクリートとモルタルの組成
 - 7.3.1 セメント
 - 7.3.2 骨材
 - 7.3.3 配合と水の供給
 - 7.3.4 混和材と養生剤
 - 7.3.5 構成要素の適合性
 - 7.3.6 乾燥、被覆、良好なモルタルの製造
- 7.4 コンクリートの組成、製造、運搬、ハンドリング
 - 7.4.1 コンクリートの組成
 - 7.4.2 コンクリートの製造
 - 7.4.3 コンクリートの製造装置の技術水準
 - 7.4.4 運搬とハンドリング
 - 7.4.5 コンクリートの打設と硬化
- 7.5 コンクリートの品質保証
 - 7.5.1 総則
 - 7.5.2 実験室の試験
 - 7.5.3 適合性試験

- 7.5.4 管理試験
- 7.5.5 情報化のための各種試験
- 7.5.6 一般規則
- 7.5.7 剥離対策
- 7.5.8 層状の防止
- 7.5.9 コンクリートの振動
- 7.5.10 硬化
- 7.5.11 型枠の除去と不適合
- 7.5.12 コンクリートの復旧
- 7.5.13 構造強度のない部分のコンクリート打設
- 7.5.14 高温条件下でのコンクリート打設
- 7.5.15 低温条件下でのコンクリート打設
- 7.5.16 混和材
- 7.5.17 コンクリートの養生
- 7.5.18 コンクリート打設中の不具合
- 7.5.19 コンクリート表面の防護
- 7.5.20 コンクリート表面の処理
- 7.5.21 被覆
- 7.5.22 特別な特性を有するコンクリート

第8章 プレファブ構造の製造と施工

- 8.1 総則
- 8.2 受入れ－品質保証
- 8.3 プレファブ構造
 - 8.3.1 総則
 - 8.3.2 品質保証

第9章 各種装置

- 9.1 総則
- 9.2 防水
 - 9.2.1 総則
 - 9.2.2 防水剤の組成
 - 9.2.3 材料の概要
 - 9.2.4 受け入れ検査－品質保証
- 9.3 排水システム
 - 9.3.1 総則
 - 9.3.2 防水のための排水
- 9.4 支持構造
 - 9.4.1 層状弾性支床

- 9.4.2 蓋型弾性支床
- 9.4.3 適用
- 9.4.4 ジャッキ用ねじ切り盤
- 9.4.5 支持構造の設置
- 9.5 エキспанション・ジョイント
 - 9.5.1 総則
 - 9.5.2 ゴムシューの型式
 - 9.5.3 材料の品質
 - 9.5.4 エキспанション・ジョイントの設置
- 9.6 防護システム
 - 9.6.1 DBA タイプのコンクリート製分離構造
 - 9.6.2 標準防護柵
 - 9.6.3 防護柵
 - 9.6.4 受け入れ－品質保証
- 9.7 監理、検査、維持管理装置
 - 9.7.1 検査用マンホール
- 9.8 ネットワークの装置
 - 9.8.1 総則
 - 9.8.2 シースの配置
 - 9.8.3 埋設構造物の警告システム
 - 9.8.4 護岸壁の横断
 - 9.8.5 チェインバース
 - 9.8.6 道路閉鎖システムと付属装置
 - 9.8.7 品質保証－受け入れ
- 9.9 ハンドレール
- 9.10 防食
 - 9.10.1 亜鉛めっきの施工
 - 9.10.2 塗装の施工
- 9.11 鉄筋コンクリート壁背面の排水
 - 9.11.1 総則
 - 9.11.2 構成
 - 9.11.3 受け入れ－品質保証

第 10 章 構造寸法の許容値

- 10.1 完成構造物の寸法の許容値
- 10.2 完成構造物の許容値
- 10.3 床版のエクストラドーズの受け入れ
 - 10.3.1 表面状態
 - 10.3.2 参照面の初期定義

- 10.3.3 地形調査
- 10.3.4 エクストラドーズのエンジニアによる幾何学的構造の受け入れ
- 10.3.5 建設中の床版形状の管理

- 第11章 不完全と不具合の修正

- 第12章 構造の試験

- 第13章 ネットワークの施設
 - 13.1 外側シース
 - 13.2 トレンチの底の砂
 - 13.3 引張りチャンバー
 - 13.4 バッファー
 - 13.5 護岸壁
 - 13.6 管の充填
 - 13.7 距離ベンチマーク

- 第14章 各種材料と製品
 - 14.1 接着剤と樹脂
 - 14.2 埋設面のホワイトウオッシュ
 - 14.3 被覆製品
 - 14.3.1 製品の出所
 - 14.3.2 供給、運搬、保管
 - 14.3.3 受け入れ—品質保証
 - 14.4 構造要素の継ぎ手の接合製品
 - 14.5 防蝕システム
 - 14.5.1 防蝕の特性
 - 14.5.2 塗装鋼材
 - 14.5.3 端部の再処理
 - 14.5.4 塗装の色

- 第15章 軟弱地盤の処理
 - 15.1 一般
 - 15.2 施工方法の種類
 - 15.2.1 南側アプローチプラットフォームの補強
 - 15.2.2 測定計器

- 第16章 基礎
 - 16.1 支持層の調査

- 16.2 杭の打設
 - 16.2.1 施工方法の種類
 - 16.2.2 プレファブ
 - 16.2.3 設置
 - 16.2.4 ハンドリング
 - 16.2.5 杭の打設
 - 16.2.6 試験と管理

第17章 道路、路肩、付属品

- 17.1 道路構造、層の定義
- 17.2 材料の産地、品質、準備
 - 17.2.1 材料の産地
- 17.3 材料の引き取り検査
 - 17.3.1 試験
 - 17.3.2 試験方法
 - 17.3.3 材料の受入れ検査
 - 17.3.4 碎石の生成方法
 - 17.3.5 材料の準備と保管
- 17.4 施工方法
 - 17.4.1 作業管理試験
 - 17.4.2 湿潤化した再構成砂利 0/20 の生産と施工
 - 17.4.3 湿潤化した再構成砂利 0/20 の施工
 - 17.4.4 瀝青砂利の生産と施工
 - 17.4.5 碎石砂利 0/31.5 と 0/40 の施工
 - 17.4.6 表層土の施工
 - 17.4.7 シーリングコートのプライマーの施工
 - 17.4.8 2層コートの施工
 - 17.4.9 アスファルトコンクリートの形成と安定性
 - 17.4.10 アスファルトコンクリートの生産
 - 17.4.11 バインダーの準備と使用
- 17.5 アスファルトコンクリートの積込みと運搬
- 17.6 アスファルトコンクリートの使用
 - 17.6.1 アスファルトコンクリートの継ぎ目の施工
 - 17.6.2 アスファルトコンクリートの締め固め

第18章 土工

- 18.1 作業の構成と内容
- 18.2 材料の産地、品質、準備
- 18.3 施工方法

- 18.4 施工局面
- 18.5 借地
 - 18.5.1 一般規則
 - 18.5.2 借地の提案
- 18.6 保管ヤード
- 18.7 切土の施工方法
 - 18.7.1 切土の定義
 - 18.7.2 柔らかい切土に適用できる規定
 - 18.7.3 締め固まった岩質現場に適用できる条件
 - 18.7.4 排水ピット
 - 18.7.5 切土のプラットフォームの調整と締め固め
 - 18.7.6 切土勾配
- 18.8 盛土の施工法
 - 18.8.1 盛土の土質の試験
 - 18.8.2 盛土の土質の締め固め
 - 18.8.3 盛土の施工
 - 18.8.4 全ての盛土に利用できる処理方法
 - 18.8.5 軟弱地盤の盛土に利用できる処理方法
 - 18.8.6 盛土の安定性
 - 18.8.7 切土勾配と盛土勾配の調整
- 18.9 道路の形成
 - 18.9.1 上層プラットフォームの定義
 - 18.9.2 プラットフォームの建設
- 18.10 掘削を考慮した手順
 - 18.10.1 一般
 - 18.10.2 掘削
 - 18.10.3 埋戻し材料
 - 18.10.4 運搬
 - 18.10.5 盛土斜面の表面土の設置
- 18.11 地面の再形成
- 18.12 作業の幾何構造の管理

第19章 排水工

- 19.1 作業の構成と内容
- 19.2 材料の産地、品質、準備
 - 19.2.1 材料の産地
 - 19.2.2 材料の品質、受け入れ試験
- 19.3 施工方法
 - 19.3.1 総則

- 19.3.2 コンクリート排水構造物の計算、製作、施工
- 19.3.3 道路下の配管
- 19.3.4 コンクリート配管の設置
- 19.3.5 縁石、ガーターの設置
- 19.3.6 被覆ライナー構造
- 19.3.7 土壌ライナーピット
- 19.3.8 被覆ライナーピット
- 19.3.9 マンホール
- 19.3.10 集水ピット

第20章 道路信号

20.1 横方向交通信号

- 20.1.1 作業の一貫性
- 20.1.2 作業の概要
- 20.1.3 塗料の製造場所と品質
- 20.1.4 施工法

20.2 縦方向交通信号

- 20.2.1 構造物の概要
- 20.2.2 装置、材料の製造場所、品質、準備
- 20.2.3 施工法

3. 材料の受け入れ検査に使用する基準

表 道路事業の材料の受け入れ検査に使用されている技術基準

施工作业	技術基準	内容
路床材	NF P18-598	等価砂
	NF P18-573	Fragmentation test (破砕性試験)
	MO LCPC G.4	アッターベルグ限界
	NF P18-560	粒度試験
砕石 0/20	MO LCPC G.4	アッターベルグ限界
	NF P18-560、NF P18-304	粒度試験
	NF P18-598	等価砂
	MO LCPC G.4	アッターベルグ限界
路盤材、 アスファルト砕石	NF P18-560、NF P18-304	ふるいによる粒度試験
	NF P18-598	等価砂
	MO LCPC G.4	アッターベルグ限界
	NF P18-573、NF P18-577	Fragmentation test (破砕性試験)
	NF P18-575	加速磨き試験
	NF P18-561	形状試験
アスファルトコン クリート	NF P18-560、NF P18-304	ふるいによる粒度試験
	NF P18-598	等価砂
	NF P18-573、NF P18-577	Fragmentation test (破砕性試験)
	NF P18-575	加速磨き試験
	NF P18-561	形状試験
	NF P18-565	真空試験
	NF P15-442	比表面試験
NF P66-004	貫入試験	
アスファルトコン クリート (試験所)	LCPC	Duriez 締め固め密度
	LCPC	Duriez 締め固め密度管の抵抗
	LCPC	圧縮抵抗比
	AASHTO	マーシャル締め固め密度
	AASHTO	マーシャル安定性試験
	LCPC	RUST 比
	MO LCPC	Traction 試験
含浸層、コーティン グのサンドブラス ト砕石	NF P18-573	Fragmentation test (破砕性試験)
	NF P18-575	加速磨き試験
	NF P18-561	形状試験
	NF P18-560、NF P18-304	ふるいによる粒度試験
1層、2層コート	NF P18-573	Fragmentation test (破砕性試験)
	NF P18-575	加速磨き試験

(9) 外国援助プロジェクト特記技術仕様書 (CCTP) の例：
セネガル道路事業

(9) 外国援助プロジェクト特記技術仕様書 (CCTP) の例：セネガル道路事業

1. セネガルの道路事業の基準 CCTP の構成

I. 総則

- I.1 工事の目的
- I.2 工事概要の説明
- I.3 適用基準
 - I.3.1 技術基準
 - I.3.2 設計荷重の設定 (軸重 13t)
 - I.3.3 信号
 - I.3.4 冬季の規定
 - I.3.5 施工法
 - I.3.5.1 施工法の検討 (土工、排水工、舗装工)
 - I.3.5.2 プロジェクトの修正
- I.4 道路の幾何構造的特性
- I.5 品質管理
 - I.5.1 請負者の内部管理と施工管理手法
 - I.5.2 現地試験
 - I.5.3 外部管理
- I.6 工事の組織と準備
 - I.6.1 施工図と計算書
 - I.6.2 施工計画
- I.7 現場の設置
- I.8 現場の一貫性
- I.9 組織
 - I.9.1 準備作業期間に発注者が実施すべき作業
 - I.9.2 請負者が実施すべき作業
 - I.9.2.1 準備作業として実施すべき作業
 - I.9.2.2 施工作业中に実施すべき作業
 - I.9.2.3 作業完了時に実施すべき作業

II 材料の出所、品質、準備作業

- II.1 材料の出所
 - II.1.1 材料の出所
 - II.1.2 材料、製造品
- II.2 材料の品質
- II.3 材料の抽出試験
 - II.3.1 路盤材の生産

- II.3.2 埋め戻し材
- II.3.3 下層路盤の材料
- II.3.4 上層路盤の材料
- II.3.5 アスファルトコンクリート、表層処理のための細砕石
- II.3.6 道路の補修用の材料
- II.3.7 モルタルとコンクリートの細砂
- II.3.8 コンクリート骨材
- II.3.9 コンクリート骨材に関する一般規定
- II.3.10 コンクリートの配合水
- II.3.11 玉石、蛇籠、割栗石
- II.4 保管と輸送
- II.5 試験所での検討、セメント処理
 - II.5.1
 - II.5.2
- II.6. セメント、アスファルト
 - II.3.1 セメント
 - II.3.2 歴青材バインダー
 - II.3.3 配送と貯蔵
 - II.3.4 管理
- II.7. 寒い箇所でのコート
- II.8 鋼材、コンクリートの混和材、養生材
 - II.3.1 鋼材
 - II.3.2 コンクリートの混和材
 - II.3.3 コンクリートの養生材
- II.9. 排水の各種材料
 - II.9.1 鉄筋コンクリート管
 - II.9.2 蛇籠
 - II.9.3 ジオテキスタイル
 - II.9.4 排水の栗割石
 - II.9.5 フィルター材料
 - II.9.6 流末
 - II.9.7 埋め込み面塗装
- II.10.信号と安全施設の材料
 - II.10.1 鉛直方向表示
 - II.10.2 路面表示
 - II.10.3 ビーコンとターミナル
 - II.10.4 防護策
- II.11 材料の受入れ試験、結果の取りまとめ

III. 工事の技術的内容

III.1 現地ヤードにおける一般的基準

- III.1.1 現地へのアクセス条件
- III.1.2 報告
- III.1.3 ネットワークと既存の施設
- III.1.4 迂回路の維持管理
- III.1.5 施工作業の段階と施工命令
- III.1.6 国境部のアクセス
- III.1.7 借用道路の維持管理
- III.1.8 建設サイトの排水
- III.1.9 損傷効果の制限
- III.1.10 保全

III.2 現地ヤードの設置

- III.2.1 建設現場の設置
- III.2.2 現地試験所
 - III.2.2.1 定義
 - III.2.2.2 装置
 - III.2.2.3 運用と維持
- III.2.3 現地の材料
- III.2.4 機械と材料
- III.2.5 たわみの測定
- III.2.6 交通量測定と車両重量計測
- III.2.7 たわみの測定方法

III.3 準備作業

- III.3.1 位置測量と詳細設定
- III.3.2 障害物除去
- III.3.3 表層除去
- III.3.4 既存道路の利用
- III.3.5 道路の清掃
- III.3.6 既存の自然物の撤去
- III.3.7 復旧

III.4 盛土工事

- III.4.1 切土、掘削施工
- III.4.2 土工の下の地盤の準備工
- III.4.3 土工の施工
- III.4.4 盛り土
- III.4.5 土工の施工管理

III.5 舗装工事

- a) 材料の適合性
- b) 舗装の層の試験委員会
- c) 実施詳細

III.5.1 下層路盤

III.5.2 砕石セメントの上層路盤

III.5.3 砂—砕石・歴青材の上層路盤

III.5.4 上層路盤の含浸剤

III.5.5 タックコート

III.5.6 表面舗装

III.5.7 アスファルトコンクリート舗装

III.5.8 ワークポイント

III.6 コンクリート工の試験、製造、現地施工の管理

III.6.1 コンクリートとモルタルの定義

III.6.2 コンクリートの試験

III.6.3 コンクリートとモルタルの製造と運搬

III.6.4 型枠の使用と選択

III.6.5 鉄筋

III.6.6 コンクリートの施工

III.6.7 コンクリートの養生

III.6.8 表面処理

III.7 現地作業の準備作業

III.7.1 施工作業の設定

III.7.2 基礎の掘削作業

III.7.3 既存構造物の解体・撤去

III.8 排水とその他工事

III.8.1 コンクリート管

III.8.2 排水溝の施工

III.8.3 排水口

III.8.4 石積み壁

III.8.5 溝

III.8.6 排水勾配

III.8.7 蛇籠

III.8.8 表面工

III.8.9 割栗石

III.8.10 埋設部の塗装

III.9 信号と安全施設の施工

III.9.1 鉛直方向表示

III.9.2 路面表示

III.9.3 ビーコン

III.9.4 ターミナル

III.9.5 防護柵

III.10 施工管理試験、結果の取りまとめ

2. 施工作業の品質管理に使用されている技術基準

表 施工作業の品質管理に使用されている技術基準

施工作業	技術基準	内容
路床	NF P94-061-2	現地での材料密度の決定方法
	NF P98-241-1	現場での材料比重の決定方法
	NF P94-093	土壌の締め固め係数の決定方法
	NF P94-078	CBR
下層路盤	NF P94-061-2	現地での材料密度の決定方法
	NF P98-241-1	現場での材料比重の決定方法
	NF P94-093	土壌の締め固め係数の決定方法
	NF P94-078	CBR
	LCPC 1979	たわみ、Poutre Benkelman
上層路盤	NF P94-061-2	現地での材料密度の決定方法
	NF P98-241-1	現場での材料比重の決定方法
	NF P94-093	土壌の締め固め係数の決定方法
	NF P94-078	CBR
	LCPC 1979	たわみ、Poutre Benkelman
アスファルト砕石	NF P18-560	ふるい法による砕石計量解析
	NF P18-555	砕石の含水比
	LCPC Rec 2/3	アスファルト砕石の組成
	XP T 66-041	アスファルト砕石の組成
	NF P98-275-1	結合スプレイの割合
	NF P98-241-1	現場での材料比重の決定方法
	NF P98-218-1	シーリング材の防水特性
	LCPC	締め固め
	NF P98-200-2	修正 Benkelman 法によるたわみと曲率
アスファルトコンクリート	NF P18-560	ふるい法による砕石計量解析
	NF P18-555	砕石の含水比
	LCPC	マーシャル試験
	LCPC Rec 2/3	アスファルト砕石の組成
	XP T 66-041	アスファルト砕石の組成
	NF P98-275-1	結合スプレイの割合
	NF P98-241-1	現場での材料比重の決定方法
	NF P98-218-1	シーリング材の防水特性
	LCPC	締め固め
NF P98-200-2	修正 Benkelman 法によるたわみと曲率	

(10) 外国援助プロジェクト特記技術仕様書 (CCTP) の例：
セネガル道路・橋梁事業

(10) 外国援助プロジェクト特記技術仕様書 (CCTP) の例：セネガル道路・橋梁事業

セネガル道路・橋梁事業の技術基準

「土工」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	11-300	09/92	盛土、路床に使用できる土壌分類
NF-P	94-051	03/93	アッターベルグ限界試験、液性限界/塑性限界
NF-P	94-053	10/91	細粒土の密度計測
NF-P	94-054	10/91	粒子の密度計測、ピクノメーター による計測
NF-P	94-056	03/96	粒度計測、洗浄後の乾燥ふるい法
NF-P	94-057	05/92	粒度計測、ハイδροメーター法
NF-P	94-061	10/96	現場での材料密度の決定 <ul style="list-style-type: none"> ・ Gammadensimètre を用いた手法 ・ Membrane Densitometer を用いた手法 ・ 砂を用いての手法 ・ 最大径 50mm 以上($d_{max} > 50\text{mm}$)の粒径サイズ計測
NF-P	94-064	11/93	現場での材料密度の決定、ガンマ線による方法
NF-P	94-068	10/98	メチルブルーの吸収度計測
NF-P	94-071	08/94	直接せん断試験
NF-P	94-072	09/95	ベーン試験
NF-P	94-074	10/94	三軸試験 (UU, CU and CD)
NF-P	94-078	05/99	CBR 試験
NF-P	94-093	10/99	土の圧密度試験 -修正 proctor 試験
NF-P	94-110	08/99	一軸圧縮試験、NEBARD 試験
NF-P	94-112	11/91	ベーン試験
NF-P	94-113	10/96	コーン貫入試験
NF-P	94-115	12/90	動的貫入試験 A

「基礎の試験」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	94-150	10/91	杭の鉛直載荷試験
NF-P	94-151	12/93	杭の水平載荷試験
NF-P	94-160	05/93 11/93 05/93 03/94	基礎の音波検査 <ol style="list-style-type: none"> 1. 透明度試験 2. 反射試験 3. 震度試験 4. インピーダンス試験
NF-P	18-552	09/90	

「土壌の補強」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	94-210	05/92	封入による土の補強 設計
NF-P	94-220	06/98 06/98	補強シートによる土の補強、設計 1. 金属製ストリップの線状配置による土の補強 2. 金属製ストリップの格子状配置による土の補強
NF-P	94-222	08-95	補強シートによる土の補強: 引張り試験

「セメント」

規格	番号	発行年	基準名
FD-P	15-010		セメント仕様のガイドライン
ENV	15-101-2-FD 197.2		適合評価
NF-P	15-300		セメントの配送、梱包、マーキングの品質管理
NF-P	45-301	06/94	最近開発されたのセメント
NF-P	15-302	09/95	熱帯地方で使用するセメント
NF-P	15-317		海上で使用するセメント
NF-P	15-318	10/98	プレストレスコンクリートに使用する硫化物含有量を制限したセメント
NF-P	15-431	02/94	試験方法
NF-P	15-433	02/94	離脱とふくれの決定
NF-P EN	15-471 to 478 196 1 to 7	08-95	試験方法

「コンクリート」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P EN	18-050 450		品質管理
NF-P	18-010		水和コンクリートの分類と定義
NF-P	18-011		厳しい環境の分類と定義
NF-P	18-303		コンクリートの施工
NF-P	18-305		生コンクリート
NF-P	18-353		混和材; 空気含有量
NF-P	18-380		混和材; 化学的認識
NF-P	18-400		試験体のモールド
NF-P	18-404		利便性と管理のための試験方法
NF-P	18-405		試験情報
NF-P	18-406		圧縮試験
NF-P	18-451		スランプ試験
NF-P	18-501		フィラーの追加

「舗装」

規格	番号	発行年	基準名
NF・P	98-114	12/92 11/94	バインダー処理の試験所による方法 1. 砂/礫 2. 砂 3. 石灰と調合した土壌
NF・P	98-116	07/91	セメント
NF・P	98-117	07/91	ポゾラン石灰
NF・P	98-118	07/91	乳剤
NF・P	98-121	11/93	乳剤
NF・P	94-117		静的載荷板

「舗装」

規格	番号	発行年	基準名
NF・P	98-115	01/92	舗装の施工と施工管理－要素、混合材料
NF・P	98-200	07/99 11/92	回転負荷に対するたわみ計測 1. たわみ、計測方法、値 2. Benkelman 法によるたわみ計測
NF・P	98-218	05/92	縦断方向の凹凸度計測 1. Fixed rule 3m 2. Rolling straightedge 3m
NF・P	98-219	07/98	横断方向の凹凸度計測 1. 定義と分類
NF・P	98-231	02/99 02/92 12/92	非瀝青材料の圧縮試験 1. 修正プロクター 2. 旋回試験機材を用いた圧縮 3. 圧縮、振動(SVC)
NF・P	98-241-1	08/93	ガンマ線による比重測定法

「舗装試験」

規格	番号	発行年	基準名
NF・P	98-125	11/94	無処理の砂と礫の混合材料、試験所での試験方法
NF・P	98-129	11/94	定義、組成、分類

「舗装」

規格	番号	発行年	基準名
NF・P	98-101	07/91	土壌や道路のための高カルシウム石灰
NF・P	98-102	07/91	土壌や道路のための高カルシウム石灰、生石灰と水の反応試験
NF・P	98-128	11/91	ロードローラーにより転圧したコンクリート質、セメント質礫材、性能、定義、組成
NF・P	98-230	04/92 08/93	セメントバインダー又は礫材混合材料の 1. 振動圧縮 2. 圧縮 3. 混合
NF・P	98-232	11/91 09/92 11/97 04/94	バインダー拘束された材料の機械的特性の決定 1. 単純圧縮 2. 直接引っ張り 3. 砂と細粒土の直径圧縮 4. 曲げ試験
NF・P	98-233	04/94	バインダー拘束された材料の疲労抵抗試験 1. 一定応力振幅下での曲げ
NF・P	98-240	09/93	セメント質材料のバインダー、添加物の混合割合の決定 1. 化学的決定
NF・P	98-711	08/93	バインダー材料の保管装置、専門用語

「地表面」

規格	番号	発行年	基準名
NF・P	94-100	08/99	道路の土壌の石灰/バインダー処理した材料の試験、土のセメント石灰処理の適正試験

「アスファルト」

規格	番号	発行年	基準名
NF T	65-000		定義と分類
NF T	65-001	12/92	ピュアーアスファルト
NF T	65-002		薄型アスファルト
NF T	65-003		フルートアスファルト
NF T	65-011		アスファルト乳剤
NF T	66-001		アスファルトコンクリート
NF T	66-004		貫入試験
NF T	66-005		見かけの粘度（薄型、フルートアスファルト）
NF T	66-006		延性
EN	ISO 3838		相対密度
NF T	66-007		見かけ密度
NF T	66-008		マーブルリング
NF T	66-009		ABEL フラッシュポイント装置
NF T	66-012		溶解度
EN	22-592		Flash bridge in vase open
NF T	66-015		パラフィン含有量
NF T	66-016		乳剤の均一性試験
NF T	66-017	12/83	乳剤の破壊指数
NF T	66-018		乳剤の付着性
NF T	66-019	12/83	乳剤の破壊指数
NF T	66-020		乳剤の見かけの密度
NF T	66-021	12/83	乳剤粒子の決定
NF T	66-022	12/83	環境による保管安定性
NF T	66-023		乳剤の水分含有量
NF T	66-024		乳剤のセメント安定性
NF T	66-026		Point Frass
NF T	66-041	12/95	アスファルト含有量

「アスファルトコンクリート」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	98-130		粒状アスファルトコンクリート 定義、分類、特性
NF-P	98-132		薄型アスファルトコンクリート
NF-P	98-136		瀝青コンクリートのたわみ性舗装
NF-P	98-138		アスファルトの説明
NF-P	98-150		瀝青アスファルトの施工と品質管理
NF-P	98-151		空隙率のランダム調査
NF-P	98-250		アスファルトミックスの準備 1. 試験室における瀝青材と材料の混合 2. 締め固め板 3. スラブから作成した試験材料 4. 密度、ガンマ密度計 5. 重量法による体積
NF-P	98-251	07/91 04/92 08/94	アスファルトミックスに関する静的試験 1. Duriez 試験 2. マーシャル試験 3. Hubbard Field 試験
NF-P	98-252	06/99	アスファルトミックスの挙動解析 回転せん断力による締め固め試験
NF-P	98-253	07/91	アスファルトミックスの永久変形 1. わだち掘れ

「表面処理」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	98-274-1	11/94	表面処理に関する測定、粘着性ビアリット試験
NF-P	98-275-1	09/92	バインダースプレーの割合の決定試験、スプレー割合の 平均値と横断方向均質性試験
NF-P	98-276	01/92 06/94	チップ材の割合の測定 1. 吸収箱での試験 2. 横方向均質性試験
NF-P	98-231		非瀝青材料の圧縮試験
NF-P	98-707		バインダーの散布機
NF-P	98-709	06/92	チップ材の散布機

「機器の検証」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	98-721	06/92	骨材のバッチ処理機器、試験と流量計測
XP-P	98-772	03/96	粉状材料のバッチ処理機器、試験と流量計測
NF-P	98-744	10/96	現地での材料計測 ・重量 ・体積

「転圧機」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	98-737	02/96	締め固めの性能評価
NF-P	98-771	14/92	転圧の実施と管理

「防護施設、縁石など」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	84-510	12/94	ジオメンブレン
NF-P	98-300	06/94	交通止め
NF-P	98-302	06/82	プレキャストの縁石、側溝

「鋼製ガードレール」

規格	番号	発行年	基準名
NF-P	98-410	04/91	鋼製ガードレール 機能と性能
NF-P	98-411	04/91	鋼製ガードレール 製造技術基準
NF-P	98-413	04/91	鋼製ガードレール 設置と組立て条件

「支保工等」

規格	番号
NF B 52-001 Profile : NF A 35-501 (in 10025) NF P 93-510-93-511 and 93-550	支保工
NF P 84-304	保護コーティング ホワイトウオッシュ
NF A 35-505	吐水工

「ジオテキスタイル、信号」

規格	番号
NF G 98-050 NF G 98-107/(in 944-1) NF G 38-129/in 10319 NF G 38-120/in 918 NF G 38-140/in ISO 11058 NF G 38-141/in ISO 12956	
NF P 98-616/in 1790 NF P 98-501 NF P 98-520 NF P 98-520 NF P 98-530 to 537 NF P 98-540 NF P 98-551	信号